

## アクティブ・ラーニング・セミナーを開催しました。

5月11日（水）6時間目、本校体育館で全校生徒対象の「**アクティブ・ラーニング・セミナー**」を開催しました。私の**講師紹介文**を下に掲載します。

本日は、現在本校で推進している「アクティブ・ラーニング」に関するセミナーを企画しました。まず、私から講師の**得能絵理子先生**を紹介します。

みなさんは、日本で「アクティブ・ラーニング」はいつ頃始まったかわかりますか。実は、アメリカの**ハーバード大学**で日本語講師をしていた**羽根拓也**という方が、ハーバード大学での講義方法を、**能動的人材の育成**に生かすために、今から約20年前の**1997年**に東京で「株式会社アクティブラーニング」を設立しました。その当時、インターネットで「アクティブラーニング」と検索すると、**羽根拓也**さんの会社名しか出てこなかったそうです。そのアクティブラーニング社で羽根さんとともに講師を務められているのが、本日お招きした**得能絵理子先生**です。得能先生は、早稲田大学を卒業後、アクティブラーニング社に入り、**企業改革**、**地方自治体改革**等のプロジェクトに従事されています。また、**大学で講師**もされています。企業・大学に対しての研修や講義では、参加者を能動的に巻き込む**ワークショップ**を行い、たいへん定評があります。私自身、企業系のセミナーが好きで、昨年度は、たくさん参加しました。その中で、羽根さんや得能先生と知り合いになりました。

このようなセミナーで大事なことは、「**自分事化**」です。話をただ聴くのではなく、「**自分だったら**」と自分のこととして捉えることが大切です。この話は、**自分の勉強にはこんな風に使えるな**、**自分の生活にはこんな風に活用できるな**。と考えて話を聞いてください。本日は、先生方を含めると、**1000名**を超えるセミナーになりますが、間違いなく、**ペアワーク**などアクティブな展開になると思います。**インタビュー**を受ける生徒もたくさんいます。生徒の皆さんは、日頃の「**アクティブラーナー**」ぶりを発揮し、**能動的に活動し、大いに楽しく学んでください**。それでは、得能先生よろしく願いいたします。

セミナーは、大変**アクティブな展開**になりました。得能先生から「生徒さんの**能動的な姿勢**が伝わってきました。これからの**成長が楽しみです**。」というコメントをいただきました。今日の**インプット**と**アウトプット**の体験を、日々の勉強に生かしてください。

